

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号730

発生場所	その他	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所 (その他) 病棟内ドア			
関連したもの	ドア	発生内容の分類	
		挟み込み	

不明

発生内容

病棟内ドアでの指挟み

概要

職員がエリア移動のためドアを開け、更に閉める際にドア付近に居た患者様が、ドアが閉まる直前に蝶番側の隙間に手を伸ばし指を挟んでしまう。左第3指の裂傷と出血が見られ応急処置をするが、痛みで大声を上げ体を硬直させる。日直医の診察にて、急遽整形外科受診となり、左第3指末節骨の開放骨折と診断され、シーネ固定の保存的治療となる。

要因

- ・ ドア近くがすでに患者様の過ごす空間になっている。
- ・ 開け閉めする扉の固定（蝶番）が壁側ではなく、ホールエリアと直線的な広がり位置関係になっている。

対策

- ・ 早急にフィンガーアラートを蝶番側に設置した。
- ・ 蝶番側に患者様が近寄れない工夫をする。

参照